

白山 (はくさん)

福岡県 宗像市 2026年 9月24日

足利尊氏が再起を図った重要な舞台



正面ピークが白山。登山口へ向かう途中で車を停めて撮影。

本日のコース <全行程 3時間11分>

白山城跡登山道入口 10:18 → 白山登山口 10:26 → 標高100m 地点 10:36 →
中間点 10:50 → 白山山頂 11:18 <昼食休憩> 12:21 → 中間点 12:40 →
標高100m 地点 12:51 → 白山登山口 12:55 → 白山城跡登山道入口 13:01 →
増福禅院 13:09 → 白山城跡登山道入口 13:27 → 駐車場 13:29

今回登るのは宗像四塚の孔大寺山から尾根続きの白山。その昔、山頂には白山城が存在した。この場所は1336年に足利尊氏が京都から落ち延びてきて再起を図った場所として知られている。そしてもう一つの史実として、戦国時代(1552年)に宗像騒動(山田事件)として伝わる悲劇の過去。それに伴う、怨霊、崇りの話し等は長閑な里山風景からは想像も出来なかった。



広い駐車場には我々の車だけが駐車 10:10



「白山城の歴史」が記された看板



駐車場の横には整備された立派な公衆トイレ



白山城跡登山道入口 10:18

真っすぐ進めば増福禅院だが、登山道はすぐ左へ入って行く



民家の間をすり抜けて進む 10:19



道標通りに右へ 10:20



ヤブランがたくさん咲いていた



コヨメナ



キンゴジカ



白山登山口 10:26



山頂まで距離は短い、ここから急登が始まる 10:26



白山城址を守る会からのメッセージ



登山者記帳ボックス



ヨウシュヤマゴボウの花



標高100m 地点を通過 10:36



丸ボー口のようなキノコ



中間点 10:50 スタートして32分。相変わらず遅いペース。



雰囲気の良い自然林の中を歩く 10:57



ここから更に急登となる 11:02



開けた場所から**許斐山(このみやま)**が見える 11:05



落葉が積って滑る、滑る 11:09 太いロープを掴んで慎重に一步一步



山ノ井兎狩りの説明看板 11:13

海妻直縄(幕末・明治時代の儒者)が記した水穴に関するエピソードのようだ。



説明看板の横に水穴への道標があるがパス 11:13



白山山頂 11:18 山頂広場(白山城本丸跡)



白山城には天守閣等は無く、砦の様なものだった。
この城で足利尊氏が軍議を開き熊本の菊池軍との戦いに勝ったとの事。



足下にシロオニタケ



白山山頂碑 11:22 319m



山頂から宗像四塚の金山とその背景に福智山系の山並みが見える



大島が見えるが、マップを見ると白山～大島～沖ノ島～釜山が一直線！



白山～釜山までの距離はたったの210km



昼食休憩を終え、山頂碑前で記念撮影 12:14



白山山頂から金山(南岳&北岳)と城山を望む



下山開始 12:21 気がついたら1時間程山頂でゆっくりしていた。



笠が開いたシロオニタケかな？



タマゴタケ



笠が開いたタマゴタケ



落葉の降り積もった急坂では何度か滑りそうになった(危)
やはり下りはご用心！



中間点 12:40



標高100m 地点を通過 12:51



白山登山口 12:55 記帳ボックス地点まで戻ってきた



キツネノマゴ



民家を通り抜けて登山道入り口へ



ヒガンバナ



白山城跡登山道入口に戻ってきた 13:01 菊姫廟へお詣りに



山田地蔵尊 増福禪院 13:09



本堂



菊姫廟



ヒガンバナと増福禅院全景



サフランモドキ？



白山城跡登山道入口 13:27 → 駐車場 13:29 ゴール

3時間11分の山歩きが終了
スマホの歩数計は7015歩
T師匠お世話になりました。お疲れ様でした。